

研究機関名：東北大学

受付番号： 2014-1-810
研究課題名 舌再建術後の機能に対するリスク因子解析
研究期間 西暦 2015年3月（倫理委員会承認後）～ 2016年6月
対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（カルテ情報） 上記材料の採取期間 西暦 2014年11月～2015年2月
意義、目的 舌癌切除後に舌再建術を行い、術後嚥下機能や会話機能の向上を行っていますが、経口摂取ができない患者さんや誤嚥の危険性から気管カニューレが挿入されたままの患者さんがいます。このような方々では著しく術後、生活の質（QOL）が低下することとなります。このような患者さん方を把握してその原因を明らかにし、対策を講じることにより、生活の質（QOL）を向上させることが可能となると考えています。
方法 本研究には全国40施設が参加します。2009年1月から2013年12月までに舌癌に対して舌再建を施行した患者さんの診療録から必要な情報を収集させていただき、運営事務局へ送付し解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。なお、診療情報はすべて個人が特定できないように匿名化して使わせていただきます。ご自分の診療情報を研究に使わないで欲しいというご希望や、ご不明な点がありましたら、担当医までご相談ください。
問い合わせ・苦情等の窓口 東北大学病院 形成外科外来 電話：022-717-7748 担当者 高木尚之 実施責任者 館 正弘 外来にてお問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。